

平成30年度 学習支援計画書(シラバス)

科目No.	科目区分	科目名	授業形態	単位数	開講時期	担当教員			
		経営組織論A	講義	2単位	前期	古田 成志			
授業の目的									
組織論、特にマクロ組織論に焦点を当て、当該分野でこれまで論じられてきた基本的な理論・概念を解する。実際の企業(組織)の事例を踏まえることで、マクロ組織論の学説がどのように適用できるか考察する。									
授業の概要									
我々は日々の社会生活で何かしらの組織に所属し、また様々な組織を利用している。現代社会において組織はあらゆるところに存在し、かつ我々に与える影響が非常に大きい。そして、組織を研究対象とする組織論は経営学だけでなく社会学、心理学、経済学など学際性に富んでいるため、これまで様々な議論がなされている。本授業では、組織の捉え方や社会生活における組織の意義を踏まえた上で、組織論でこれまで論じられてきた基本的な理論・概念を概観する。それらを概観するにあたり、実際の企業(組織)の事例を用いて、学説と事例の関係性も深めていく。 なお、組織論は社会集団としての組織構造やデザインを対象とした「マクロ組織論」と組織内のメンバーの行動を対象とした「ミクロ組織論」に区別される。本授業ではマクロ組織論に焦点を当て、組織の構造が理論的・実務的な面からどのような変遷を辿ったかを中心に検討する。									
[教科書および参考書] 教科書は授業内でレジュメを配布するので用意しなくてよい。授業に関わる主な参考書は以下の通りである。									
<ul style="list-style-type: none"> ・稲葉祐之、井上達彦、鈴木竜太、山下勝(2010)『キャリアで語る経営組織—個人の論理と組織の論理—』有斐閣。 ・大月博司、高橋正泰編(2003)『経営組織』学文社。 ・岸田民樹、田中政光(2009)『経営学説史』有斐閣。 ・ダフト、R. L.(高木晴夫訳)(2002)『組織の経営学—戦略と意思決定を支える—』ダイヤモンド社。 ・藤田誠(2011)『スタンダード経営学』中央経済社。 									
履修に必要な予備知識や技能									
特にないが、基礎的な経営学の知識があると望ましい。									
学生が達成すべき行動目標									
① 組織とは何か、また我々の社会生活における組織の意義を理解できる。									
② マクロ組織論に関する基礎的な理論、枠組みを説明できる。									
③ 企業(組織)の事例を通じて、本授業で紹介した組織論の理論・概念が実際の企業(組織)活動でどのように適用されているかを説明できる。									
④									
⑤									
⑥									
達成度評価									
	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
指標と評価割合									
総合評価割合		60	20	20	0	0	0	0	100
思考力		20	5	15					40
行動力									0
コミュニケーション力									0
セルフモチベーション力									0
専門的知識・技術力		40	15	5					60

評価の要点

評価方法	行動目標		
試験	①	✓	期末試験で、マクロ組織論に関する知識を確認する。 身につけた知識を前提として、企業事例について考察する問題を出題し、思考力も併せて確認する。
	②	✓	
	③	✓	
	④		
	⑤		
	⑥		
小テスト	①	✓	授業期間中に紹介した重要な概念等を理解したかどうか、チェックシートという形式で確認する。(授業期間中計5回)
	②	✓	
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
レポート	①		授業期間中に紹介した重要な概念等を、企業事例等を用いて説明できるかどうかを確認する。(授業期間中計2回)
	②	✓	
	③	✓	
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表 (口頭・実技)	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
作品	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
ポートフォリオ	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
その他	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

講義計画				
回数	学習内容	授業の 運営方法	事前・事後学習	時間 (分)
1	オリエンテーション	講義	[予習] 「組織」について調べる。	30
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
2	組織とは何か？ 組織観と組織の存在意義	講義	[予習] 組織のイメージを描写する。 組織が我々の生活に必要な理由を考察する。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
3	伝統的管理論 テイラーの科学的管理法とファヨールの管理原則	講義	[予習] 「科学的管理法」と「管理原則」について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
4	ウェーバーの組織論 官僚制組織と逆機能	講義	[予習] 「官僚制組織」について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
5	バーナードの組織論 協働体系としての組織	講義	[予習] バーナードという人物および彼が提示した組織の定義について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
6	サイモンの組織論 意思決定としての組織	講義	[予習] サイモンという人物および「意思決定」について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
7	環境と組織(1) クローズド・システムとオープンシステム	講義	[予習] 組織論における「環境」について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
8	環境と組織(2) コンティンジェンシー理論	講義	[予習] 環境は組織にどのような影響を及ぼすか考察する。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
9	組織構造(1) 機能別組織と事業部制組織	講義	[予習] 「機能別組織」と「事業部制組織」について、および両者の違いについて調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
10	組織構造(2) 社内カンパニー制、プロジェクト組織、マトリックス組織	講義	[予習] 「社内カンパニー制」、「プロジェクト組織」、「マトリックス組織」について調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
11	戦略と組織(1) 組織と戦略の相互関係	講義	[予習] 「戦略」について調べる。 組織において戦略が必要である理由を考察する。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
12	戦略と組織(2) 組織の階層別にみた戦略	講義	[予習] 「企業戦略」と「競争戦略」の違いについて調べる。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
13	組織内部の設計状態(1) 組織の規模とライフサイクル	講義	[予習] 組織の適正規模および寿命について考察する。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
14	組織内部の設計状態(2) イノベーションと変革	講義	[予習] 「イノベーション」について調べる。 イノベーションを創出するにはどのような組織にすべきかを考察する。	60
/			[復習] 授業内容の復習を行う。	60
15	本授業の総括	講義	[予習] これまで学んだことを体系的に整理する。	30
/			[復習] 期末試験に向けて授業内容の復習を行う。	120
16			[予習]	
/			[復習]	

(この様式はシラバスとセットにしてホームページに掲載します)

中京学院大学「経営組織論 A」科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	経営組織論 A
時間割	毎週木曜日 1 時限目 9 時 20 分開始 10 時 50 分終了
初回の授業日	4 月 12 日 (木)
講義室	中京学院大学 中津川キャンパス 特別教室館 3 階特 32 教室
注意事項	教室は変更になる場合がありますので、その際はお知らせいたします。
授業についての 問合せ	中京学院大学 学生支援課 Tel: 0573-66-3121

地図	
交通アクセス	J R 中津川駅より「中京学院大学」行きバスにて約 15 分 自動車での通学も可能